

## 兵庫県立大学の赤澤先生より

今回のWSでは、まず安全・安心に関する意見が多くでた感があります。街路樹が腐って倒れるような危険性にとどまらず、車椅子の方、小さなお子さんが乗ったバギー、自転車での買い物客などが根上がりでデコボコになった歩道を歩きにくくないかという心配までありました。いろんな利用者が使いやすい道になる配慮に、景観、暑さ対策や愛着が重なって、「どんな甲子園筋にしたいのか」の方向性が見えてきた気がします。これから街路樹の樹種や植え方を考えていくことになります。「こんな甲子園筋にするために、こんな街路樹にしたい」と意見がつながって、透明性のある街路樹検討ができるでしょう。また一緒に学習しながら、意見交換できればと思います。



赤澤宏樹教授（兵庫県立大学 / 兵庫県立人と自然の博物館）

## シール貼りアンケートの結果はこちら！ ※参加者1人あたり2票ずつ

アンケートから見えてきた「未来の甲子園筋」への想いをみんなで共有できるよう言葉にしてみました。

●樹形が美しく緑豊かでシンボルとなる道●

▲倒木リスクが低く安全・快適で歩きやすい道▲

■木陰をつくり自然を感じる道■



### 1. 甲子園筋（歩道）をどのように使っていますか？

日常の「通勤・通学・送迎」	11
駅へ行く行程	8
日常の「買い物」	3
バスに乗るため	3
自治会など（地域での活動）	0
友人との「交流や語らい」	0
日常の「散歩」	0
その他	4

### 2. 甲子園筋がどんな「道」であったらよいと思いますか？

緑豊かな道	9
街のシンボルとなる道	7
安全で歩きやすい道	6
快適で楽しく歩ける道	5
自転車が走りやすい道	4
自動車が走りやすい道	1
静かな佇まいの道	1
賑わいのある道	0
その他	1

### 今後の予定

第3回ワークショップは、令和7年11月24日(月・祝)に開催予定です。これまでのワークショップで話し合った「どんな道にしたいか」や「大切にしたいこと」といったご意見をもとに、次回は、それらを反映した樹種の候補を具体的にご紹介しながら、さらに甲子園筋について話し合いたいと考えています。

詳細は、改めてチラシ配布や市政ニュース等にてご案内いたします。

【お問合せ】兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所

TEL 0798-39-1540/FAX0798-23-7790 / MAIL nishinomiyadoboku@pref.hyogo.lg.jp

# 甲子園筋 街路樹ワークショップニュース

甲子園筋（一般県道浜甲子園口停車場線）の未来を考えるワークショップの第2回目を令和7年6月22日に開催しました。ワークショップの前半は、甲子園筋の街路樹ツアーとして、街路樹の専門家の解説付きで甲子園筋の現状を実際に確認しました。後半は、瓦林公園センターに移動し、甲子園筋の街路樹を選ぶために、甲子園筋がどんな道、街にならいいかイメージを出し合いました。

皆さんの甲子園筋に対する想いがたくさん語られたワークショップの様子を報告いたします。

## 第2回ワークショップのプログラム

日時：令和7年6月22日（日）9:30～12:00

場所：北郷公園→甲子園筋→瓦林公園センター（参加人数：17名）

### 【1部】9:30～街路樹ツアー

・街路樹の専門家にガイドをいただきながら甲子園筋の街路樹の状況をみんなでチェック

### 【2部】10:30～街路樹ワークショップ

- ・シール貼りアンケートにて甲子園筋の道、街、街路樹に対するみなさんの思いを把握
- ・グループに分かれて甲子園筋の街路樹を考える上で大切にしたいことを共有

## 第1部 街路樹ツアー

北郷公園周辺の街路樹約30本を対象に、樹木医・街路樹診断士と一緒に現地を歩いて、健康状態を確認しました。緊急的に伐採が必要となる危険木はありませんでしたが、危険木となり得る状態の木を3本確認しました。

### ■ 街路樹診断のポイント

- ①幹の揺れ：幹を押した際に揺れが生じる場合は、倒木のリスクが高いと判断されます。

- ②根元の空洞・キノコの発生：木槌で幹や根元を叩き、音の違いから内部の空洞の有無を確認します。また、幹や根の表面にキノコが発生している場合は、内部で腐朽菌が活動しているサインとみなされます。キノコの種類や発生位置を調査することで、潜在的なリスクを推定します。

### ■ 診断から見られたリスク

- ・空洞と腐朽の発生：ツアーで確認した30本のうち、3本で根元や枝に空洞が見られました。空洞が拡大すると幹や枝が折れる危険性があるため、継続的な監視が必要です。

### ※その他に見られた街路樹の状態

- ・胴吹きの発生：幹から直接枝が出る「胴吹き」が多数確認されました。強剪定などにより樹勢が衰え、胴吹きが発生していると考えられます。ポプラは本来胴吹きが出やすい樹種であるため、樹種特性も影響している可能性があります。

- ・根上がりの発生：歩道の舗装が持ち上がる「根上がり」が確認されました。根の除去による対策が行われる場合がありますが、腐朽菌の侵入による樹勢衰退のリスクがあり、抜本的な対策は困難です。新規植栽時には、根上がり防止工法の導入が検討されます。



街路樹の状態をチェック中！

講師：樹木医・街路樹診断士 藤原圭介氏  
(一般社団法人街路樹診断協会関西支部)

## 第2部 街路樹ワークショップ

甲子園筋の未来を考える上で、「大切にしたいこと」について、意見を出し合い、共有しました。(意見は付せんに書いてグルーピング)

### ▲倒木リスクが低く安全・快適で歩きやすい道▲

#### 【安全・安心】

- ・災害時倒木があったら救命・避難の妨げになる
- ・心理的な通りやすさ、開放感がある
- ・誰もが安心して通行できる道が良い
- ・北西側の歩道が狭い→安全に通れる道に
- ・街路樹が街灯を隠している→夜間も安全な道
- ・標識・信号・看板の視界を妨げるものがないように

#### 【バリアフリー】

- ・根上がりの無い平らな道
- ・凹凸なく車いすでも通りやすい
- ・点字タイルがあったほうがいいかも
- ・障害物がない通りやすい道

#### 【歩行者と自転車の分離】

- ・歩道なので自転車は不要。むしろ危険
- ・道が広いので自転車道と歩道に分ける。地面にわかりやすいマークを入れる
- ・自転車・歩行者が安全に使える / 分離されている道



### ■木陰をつくり自然を感じる道■

#### 【環境負荷の低減】

- ・緑は必要 CO<sub>2</sub>削減
- ・地球温暖化に貢献
- ・環境に良い街路樹づくりをしてほしい

#### 【癒しの空間】

- ・緑の緑陰が豊かであることが大切
- ・緑に癒される。緑の景観づくりは環境にも良い
- ・街路樹は『自然』なのか『都市機能』なのか→両方



### ～維持管理の適正化～

#### 【管理方法】

- ・剪定しすぎ！ポプラの実が付かなくなった
- ・樹木の大きさを統一することが望ましい
- ・伸びすぎるのは良くない
- ・街路樹の管理も必要
- ・付け焼刃のように、樹木・街灯・信号・歩道の舗装など、それぞれ勝手に工事している感あり

#### 【樹種選定】

- ・低木、常緑樹にするべき
- ・シンプルにしたい（管理も含めて）
- ・落ち葉管理は大変そう。落ち葉が少なく管理しやすい樹種
- ・人為的に切ったり、管理したりしなくても成立する樹種
- ・街路樹は必要ない

## 甲子園筋で大切にしたいことは？？

4つのグループで出された意見及び  
P.4のシール貼りアンケート結果をもとに、  
集約・分類しました。

### ～計画・運営に関するご意見～

#### 【検討過程】

- ・クスノキも決まったはずだが、その話は出てこない
- ・クスノキは検討に入らないのか？
- ・ステップアップした感じがないので、全く同じことをやらされている感があり、もやもや感が拭えない
- ・イペーが育たないことは聞いた。だからと言って、ただ同じことを繰り返すのはおかしくないか？

#### 【情報共有】

- ・イペーがダメだった理由をきちんと周知させる必要があるのでは？
- ・もっと関心を高めるための努力も必要なのでは？